

共催：日本応用糖質科学会近畿支部、日本糖質学会、FCCA

協賛：水谷糖質科学振興財団

第15回 関西グライコサイエンスフォーラム

日時：平成26年5月24日（土）13:00～

会場：大阪市立大学 学術情報総合センター（10階 大会議室）

（大阪市住吉区杉本3-3-138、TEL 06-6605-3213 JR阪和線杉本町駅下車、徒歩5分）

プログラム

一般講演 座長：芦田 久（近畿大・生物理工）、岡本 亮（阪大・院理）、真鍋良幸（阪大・院理）

- 13:05～13:25 ビフィズス菌由来の新規ラクト-Nビオシダーゼの同定と機能解析
○櫻間晴子¹、清原正志²、芦田 久³、北岡本光⁴、高橋里美¹、山本憲二²、片山高嶺⁵
（京大・院農¹、石川県大・生資工研²、近畿大・生物理工³、農業・食産総研・食 総研⁴、石川県大・腸内細菌共生機構⁵）
 - 13:25～13:45 *Paenibacillus* sp. IK-5 キトサナーゼのCBM32キトサン結合モジュール
ーリガンド結合に関与するアミノ酸残基ー
○新家粧子¹、尾井宏美¹、大沼貴之¹、西村重徳²、木元 久³、草桶秀夫⁴、深溝 慶¹
（近畿大・院農¹、阪府大・院生命環境²、福井県大・生物資源³、福井工大・工⁴）
 - 13:45～14:05 還元糖を利用したポリアミド繊維の着色
○大江 猛、中野博文、吉村由利香（大阪市立工業研究所）
- 休憩 14:05～14:15
- 14:15～14:35 Cloning and Expression of the Protein Glycosylation Operon from *Campylobacter jejuni* JCM 2013
○スリチャイスパキット アツカラポーン、大橋貴生、藤山和仁（阪大・生物工学国際交流センター）
 - 14:35～14:55 Endosome-to-TGN retrograde transport mediated by GARP affects post-Golgi anterograde transport and glycosylation
○Tetsuya Hirata¹、Morihiisa Fujita^{1,2}、Shota Nakamura³、Yoshiko Murakami^{1,2}、Yusuke Maeda^{1,2}、Taroh Kinoshita^{1,2}（WPI Immunol. Frontier Res. Center・Osaka Univ.¹、Res. Inst. for Microbial Diseases・Osaka Univ.²、Genome Info. Res. Center, Res. Inst. for Microbial Diseases・Osaka Univ.³）
 - 14:55～15:15 フコシル化は膵がんの様々ながん幹細胞の表現型に共通した糖鎖修飾である
○寺尾尚子、峰平朋実、高松真二、鎌田佳宏、三善英知（阪大・院医）
- 休憩 15:15～15:25
- 15:25～15:45 ショウジョウバエNotch受容体のN型糖鎖の役割
○松本顕治郎¹、石尾 彬²、西原翔子³、松野健治¹（阪大・院理¹、東京理科大²、創価大³）
 - 15:45～16:05 NKT細胞刺激作用を有するイノシトールリン脂質の合成
○相羽俊彦^{1,2}、佐藤昌紀¹、梅垣大地¹、中川 翔¹、田中慎二³、北村雅人⁴、藤本ゆかり^{1,2}、深瀬浩一¹
（阪大・院理¹、慶應大・理工²、名大・物質国際研³、名大・院創薬⁴）
 - 16:05～16:25 植物N型糖鎖の分解経路の解明
○加藤 俊、林めぐみ、北川真衣、石水 毅（立命館大・生命）
- 休憩 16:25～16:40
- 招待講演 座長：梶原康宏（阪大・院理）、中野博文（大阪市立工業研究所）
- 16:40～17:20 化学合成を利用した糖タンパク質の機能解明研究
北條裕信（阪大・蛋白研）
 - 17:20～18:00 食品系未利用バイオマスの有効利用
阪本龍司（阪府大・院生命環境）

講演会参加費：無料（要旨集代 1,000円）

懇親会：講演終了後、

懇親会費 3,500円（一般）、1,000円（学生）

懇親会場：大阪市立大学 学術情報総合センター

10階 研究者交流室

世話人会：芦田 久、伊藤和央、岡 昌吾、梶原康宏、

栗木 隆、島本啓子、深瀬浩一、三善英知

問合せ先：伊藤和央（大阪市立大学大学院理学研究科）

TEL:06-6605-2579、FAX:06-6605-2522

深瀬浩一（大阪大学大学院理学研究科）

TEL:06-6850-5388

